

(別紙様式2)

## 令和元年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価

都道府県名： 岡山県  
農業委員会名： 里庄町農業委員会

### I 農業委員会の状況(令和元年4月1日現在)

#### 1 農業の概要

単位:ha

	田	畑	畑			計
			普通畑	樹園地	牧草畑	
耕地面積	93	69				162
経営耕地面積	14	13	9	4	0	27
遊休農地面積	19	6	5	1	0	25
農地台帳面積	112	89	81	8	0	201

※1 耕地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入

※3 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

	農家数(戸)
総農家数	311
自給的農家数	278
販売農家数	33
主業農家数	2
準主業農家数	4
副業的農家数	27

※ 農林業センサスに基づいて記入。

	農業者数(人)
農業就業者数	38
女性	19
40代以下	1

※ 農林業センサスに基づいて記入。

	経営数(経営)
認定農業者	12
基本構想水準到達者	0
認定新規就農者	0
農業参入法人	0
集落営農経営	0
特定農業団体	0
集落営農組織	0

※農業委員会調べ

#### 2 農業委員会の現在の体制

新制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 R 2 年 7 月 19 日

	農業委員	
	定数	実数
農業委員数	8	8
認定農業者	—	4
認定農業者に準ずる者	—	0
女性	—	1
40代以下	—	0
中立委員	—	1

	定数	実数	地区数
農地利用最適化推進委員	4	4	3

\*現在の体制を記載することとし、年度途中で切り替わった場合はいずれも記載

## II 担い手への農地の利用集積・集約化

### 1 現状及び課題

現 状 (令和2年3月現在)	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
	200ha	7.5ha	4.7%
課 題	担い手が耕作する農地が分散しており、しかも零細農業者が多いため、集積が進まない。		

※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※2 これまでの集積面積は、活動計画に記載した担い手(認定農業者及び農業委員会法施行規則第10条で定める者)へ利用集積されている農地の総面積を記入

### 2 令和元年度の目標及び実績

集積目標 ①	集積実績 ②	(うち、新規実績)	達成状況(②/①×100)
2ha	0.5ha	0.2ha	25%

※1 集積目標は、活動計画に記載した集積面積を記入

※2 集積実績は、年度末時点で担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入

※3 新規実績は、集積実績のうち1年間に新規集積面積(非担い手が自作又は利用していた農地のうち、担い手に対して権利の設定・移転がされた農地)をどの程度増加させたかを記入

### 3 目標の達成に向けた活動

活動計画	6月:円滑な権利移動ができるよう広報誌を活用し、農用地利用集積計画による利用権設定の制度等を周知する。 7~9月:農地利用集積に向けた掘り起こし活動を行う。 10~11月:担い手への農地利用集積に向けたあっせん活動を行う。
活動実績	3月に営農計画書の発送と合わせて、農地中間管理機構のパンフレット等を配布し、利用集積に向けた農地の掘り起こしを行った。

※ 活動実績は、目標の達成のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

### 4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	目標値に対する成果は十分とは言えないが、新規の占める割合が高くなっており、推進活動の成果が出ているものと考えられる。
活動に対する評価	農地利用最適化推進委員、農業委員、関係機関が連携して、引き続き積極的な制度周知を図る必要がある。

### Ⅲ 新たに農業経営を営もうとする者の参入促進

#### 1 現状及び課題

新規参入の状況	29年度新規参入者数	30年度新規参入者数	元年度新規参入者数
	0 経営体	5 経営体	2 経営体
	29年度新規参入者が取得した農地面積	30年度新規参入者が取得した農地面積	元年度新規参入者が取得した農地面積
	0 ha	0.4 ha	0.1 ha
課題	零細農業者が多く、担い手の確保が進まないため、関係機関等との連携が必要である。		

※1 新規参入者数は、活動計画に記載した過去3年の農地の権利移動を伴う新たな新規参入者数を記入し、法人雇用や親元就農は含まない。

※2 新規参入者が取得した農地面積は、上段で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

#### 2 令和元年度の目標及び実績

参入目標①	参入実績②	達成状況(②/①×100)
1 経営体	2 経営体	200%
参入目標面積③	参入実績面積④	達成状況(④/③×100)
1 ha	0.1 ha	10%

※1 参入目標及び参入目標面積は、活動計画に記載した参入者数及び農地面積を記入

※2 参入実績は、1年間に新たに参入した新規参入者数を記入

※3 参入実績面積は、上記で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

#### 3 目標の達成に向けた活動

活動計画	担い手育成総合支援協議会及び農協生産部会等の会議で、新規就農者や認定農業者の制度を周知し、普及に努める。
活動実績	農林建設課と協力し、まこもたけに関して、2月に生産者説明会を実施し新規就農を呼びかけた。

※ 活動実績は、目標の達成のために、何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

#### 4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	経営体数は目標を上回ることができたが、面積は目標を大きく下回った。
活動に対する評価	概ね実施できたが、引き続き積極的に周知を行い、新規就農を促進する必要がある。

#### IV 遊休農地に関する措置に関する評価

##### 1 現状及び課題

現 状 (令和2年3月現在)	管内の農地面積(A)	遊休農地面積(B)	割合(B/A×100)
	200 ha	24 ha	12.00%
課 題	農地の利用状況調査の円滑な実施と、遊休農地の所有者等への指導が必要である。		

※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積と農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した同法第32条第1項第1号の遊休農地の合計面積を記入

※2 遊休農地面積は、活動計画に記載した農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

##### 2 令和元年度の目標及び実績

解消目標①	解消実績②	達成状況(②/①×100)
3 ha	2.3 ha	77%

※1 解消目標は、活動計画に記載した解消面積を記入

※2 解消実績は、当該年度末時点の遊休農地の解消面積を記入

##### 3 2の目標の達成に向けた活動

活動計画	措置の内容	調査員数(実数)	調査実施時期	調査結果取りまとめ時期
	活動計画	農地の利用状況調査	12 人	10月～11月
		調査方法	農業委員等により現地を確認する。	
農地の利用意向調査		調査実施時期:12月～1月		
その他の活動				
活動実績	農地の利用状況調査	調査員数(実数) 12 人	調査実施時期 10月～11月	調査結果取りまとめ時期 11月～12月
	農地の利用意向調査	調査実施時期	12月～1月	調査結果取りまとめ時期 2月～3月
		第32条第1項第1号	第32条第1項第2号	第33条
		調査数: 158 筆	調査数: 筆	調査数: 筆
		調査面積:7.1ha	調査面積: ha	調査面積: ha
	その他の活動			

##### 4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	計画通り実施することができた
活動に対する評価	計画通り実施することができた

## V 違反転用への適正な対応

### 1 現状及び課題

現 状 (令和2年3月現在)	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)
	200 ha	0 ha
課 題	地元農業委員等による巡回等で、違反転用等についての監視を行っているが、遊休農地の増加、農家の減少傾向が続く中、農地法の許可制度の更なる周知徹底が必要である。	

※ 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※ 違反転用面積は、活動計画に記載した管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して転用されている農地の総面積を記入

### 2 令和元年度実績

実 績①	増減(B-①)
0 ha	0 ha

※ 実績は、年度末時点の違反転用面積を記入

### 3 活動計画・実績及び評価

活動計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報誌等で違反転用についての周知を行う。</li> <li>・通年でのパトロールの実施を行う。</li> </ul>
活動実績	各地区担当委員等が適宜見回り等を実施した。
活動に対する評価	適宜の見回り等により、発生防止につなげることができた。

※ 活動実績は、違反転用の解消や早期発見・未然防止のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

## VI 農地法等によりその権限に属された事務に関する点検

### 1 農地法第3条に基づく許可事務

(1年間の処理件数:11件、うち許可11件 及び 不許可0件)

点検項目		具体的な内容			
事実関係の確認	実施状況	申請受付時に事務局職員による聞き取り調査を行った。			
	是正措置				
総会等での審議	実施状況	各月の総会で、事務局及び地区の農業委員等が状況を報告し、全体で審議を行った。			
	是正措置				
申請者への審議結果の通知	実施状況	申請者へ総会等での指摘や許可条件等を説明した件数	0 件		
		不許可処分の理由の詳細を説明した件数	0 件		
	是正措置				
審議結果等の公表	実施状況	議事録を縦覧に供している。			
	是正措置				
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から 20 日	処理期間(平均)	10 日
	是正措置				

### 2 農地転用に関する事務 (意見を付して知事への送付)

(1年間の処理件数:32件)

点検項目		具体的な内容			
事実関係の確認	実施状況	申請受付時に事務局職員による聞き取り調査を行った。また、地区の農業委員等が総会前に現地確認を行った。			
	是正措置				
総会等での審議	実施状況	各月の総会で、事務局及び地区の農業委員等が状況を報告し、全体で審議を行った。			
	是正措置				
審議結果等の公表	実施状況	議事録を縦覧に供している。			
	是正措置				
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から 20 日	処理期間(平均)	10 日
	是正措置				

### 3 農地所有適格法人からの報告への対応

点検項目	実施状況		
農地所有適格法人からの報告について	管内の農地所有適格法人数		0 法人
	うち報告書提出農地所有適格法人数		0 法人
	うち報告書の督促を行った農地所有適格法人数		0 法人
	うち督促後に報告書を提出した農地所有適格法人数		0 法人
	うち報告書を提出しなかった農地所有適格法人		0 法人
	提出しなかった理由		
	対応方針		
農地所有適格法人の状況について	農地所有適格法人の要件を欠くおそれがあるため農業委員会が必要な措置をとるべきことを勧告した農地所有適格法人数		0 法人
	対応状況		

### 4 情報の提供等

点検項目	具体的な内容	
賃借料情報の調査・提供	実施状況	調査対象賃貸借件数 0 件 公表時期 平成 年 月
	是正措置	情報の提供方法:
農地の権利移動等の状況把握	実施状況	調査対象権利移動等件数 32 件 取りまとめ時期 令和2年3月
	是正措置	情報の提供方法: 必要に応じて公表
農地台帳の整備	実施状況	整備対象農地面積 200 ha
		データ更新: 農地法に係る許可、農用地利用集積計画に基づく利用権設定、相続、利用状況調査、利用意向調査等を随時更新している。
	是正措置	公表: 必要に応じて公表

#### ※その他の事務

上記ⅡからⅥに掲げる事務以外の事務について、次年度の目標及びその達成に向けた活動計画を作成する場合には、それぞれの事務ごとに、上記様式に準じて取りまとめること。

## Ⅶ 地域農業者等からの主な要望・意見及び対処内容

農地利用最適化等に関する事務	〈要望・意見〉
	〈対処内容〉

農地法等によりその権限に属された事務	〈要望・意見〉
	〈対処内容〉

※ II～VIの事務について、活動を通じて地域の農業者等から寄せられた主な意見及び対処方針について記載

## Ⅷ 事務の実施状況の公表等

### 1 総会等の議事録の公表

HPに公表している

その他の方法で公表している

議事録を供覧に供している。

### 2 農地等利用最適化推進施策の改善についての意見の提出

意見の提出件数

件

提出先及び提出した意見の概要	
----------------	--

### 3 活動計画の点検・評価の公表

HPに公表している

その他の方法で公表している

議事録を供覧に供している。